

第1章 調査概要

1. 調査目的

本調査の目的は、家庭から排出される家庭系ごみ（可燃、その他の紙、雑がみ）、事業所などから排出される事業系ごみについて組成割合を調査し、ごみの排出状況を把握するとともに、更なるごみの減量化・資源化推進のための基礎資料とすることである。

2. 調査実施内容

① 事業系可燃ごみ

【実施日】 平成30年11月21日（水）

【調査場所】 弘前地区環境整備センター（弘前市大字町田字筒井6・2）

【季節】 春・夏・秋・冬

【採取量】 210.0kg

【気温（平均）】 5.1℃

3. 調査手順

（1）試料の回収

事業系可燃ごみ

中間処理施設へ持ち込まれたごみを施設担当職員の誘導のもと、指定の場所に搬入する。

（2）分類及び重量の記録

搬入された試料の分類を行い、組成区分ごとに重量を計量し、記録する。